



第52回日独スポーツ少年団同時交流受入 in 出雲市



日 時：令和7年8月8日（金）～12日（火）

会 場：出雲市内

参加者：ドイツ団員 8名 指導者1名 通訳1名

出雲市スポーツ少年団役員

おろちフットボールクラブスポーツ少年団

斐川なぎなたクラブスポーツ少年団

島根県立大社高校 茶道部・弓道部・陸上部

水谷学園出雲北陵高校 なぎなた部

ホストファミリー 7家庭

日独スポーツ少年団同時交流事業は、国際経験豊かな指導者を育成するため開催されるもので、1974年の第1回以来毎年継続実施しており、今回で52回を迎えました。日独両国のスポーツ少年団のリーダー100名が互いに相手国を訪問し、グループに分かれて各地でホームステイをすると共に、スポーツ交流や視察研修等のプログラムを16日間に渡り実施する交流事業です。

ドイツ団は7月31日に来日し、山口県柳井地域で交流した後、8月8日（金）から島根県出雲市で受入を行いました。出雲市での受入は、19年ぶりとなりました。

様々な活動をとおり、スポーツ少年団や市内の高校生と交流を行いました。神々が集う縁結びの地である「神話の國出雲」において、交流をとおして結んだ縁を今後も繋げ続けてくれることを願っています。

また、日独スポーツ少年団同時交流事業はその名のとおり、受入だけでなく派遣も行っています。今回の交流をとおり「ドイツへ行ってみたい！」「もっと交流してみたい」と感じた団員の皆さんは、スポーツ少年団活動の一つとして、日独スポーツ少年団派遣事業に参加していただければ幸いです。

最後に、日独スポーツ少年団同時交流事業にご協力いただきました関係者の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

活動内容は下記のとおりです。

〇8日（初日）

電車とバスを乗り継いで出雲市入り！

出雲市長表敬訪問の後、ウェルカムパーティー☆





〇2日目 (9日)

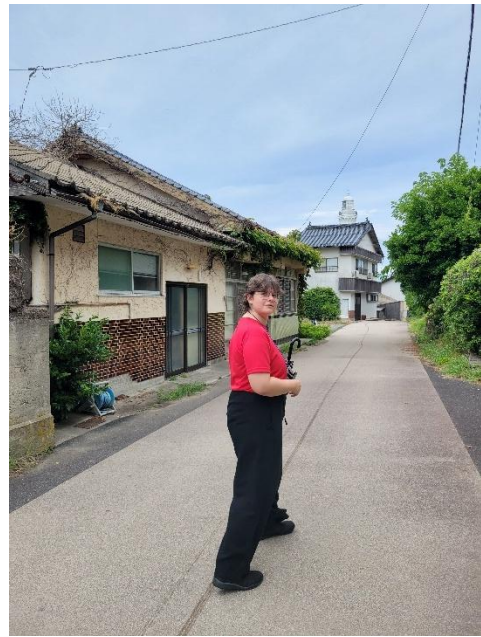
茶道体験



弓道体験



日御碕散策



出雲大社散策



〇3日目 (10日)

ホストファミリーDay 🏠

〇4日目 (11日)

ディスカッション (大社高校陸上部)



スポーツ交流（サッカー）



なぎなた体験（出雲北陵高校なぎなた部）



さよならパーティー



〇5日目 (12日※東京集結日)

出雲縁結び空港

